



春日井ロータリークラブ

2012～2013年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

ロータリーの奉仕の原点に返ろう



書の街



内津神社



密蔵院

会 長：名畑 豊
 副 会 長：社本 太郎
 幹 事：志水ひろみ
 会報委員長：加藤久仁明
 T E L : (0568) 81-8498
 F A X : (0568) 82-0265

例 会 日：金曜日 12:30～13:30
 例 会 場：ホテルプラザ勝川
 事 務 局：春日井市鳥居松 5-45

E-Mail : ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

サボテンは春日井市のシンボル

本日のプログラム

- ・点 鐘 蓮野 美廣君
- ・ ROTARY SONG 「日も風も星も」 名畑 豊君
- ・ 今月の歌 「夏の思い出」
- ・ ビジター紹介 名畑 豊君
- ・ 食事・歓談
- ・ 委員会報告
- ・ 会長挨拶 名畑 豊君
- ・ 卓 話 次年度委員長挨拶
- ・ 幹事報告 志水ひろみ君
- ・ 点 鐘 名畑 豊君

今月の歌

夏の思い出

夏がくれば思い出す はるかな尾瀬 遠い空
 霧の中にうかびくる やさしいかげ野のこみち
 みずばしょうの花が さいてる
 夢見てさいてる 水のほとり
 しゃくなげ色に たそがれる
 はるかな尾瀬 遠い空

先週の記録

会長挨拶 会長 名畑 豊君

本年度、会員増強の目標値を5人にしました。しかし残念ながら、現在までに会員の増加は2名です。この6月に、林徹さんが健康上のために退会されるので、実質は1名になります。5名の増強の内、女性会員を2名と計画いたしましたが、今のところで来ませんでした。この1年間、会員増強のための方策をいろいろ検討してまいりました。一番大きな問題は、時間の制約がロータリーは大きいことでした。月に2

2013年5月24日(金)第2139回(5月第3例会)

回の例会のライオンズと比較すると、ロータリーは苦戦を強いられます。ライオンズはロータリーと比較して、時間という物理的なマイナス要素が少ないとPRして会員増強をしています。このライオンズの戦術に対しては、メイクアップがインターネットでできるようになりました。事務局でインターネットを通じて簡単にできるようになりました。

春日井市には4つのライオンズがあります。(ライオンズのひとつはさくらライオンズであり、女性会員ばかりのライオンズです。)ライオンズに入会する人も多いのですが、退会される方も多く聞いています。さくらライオンズを除いて、会員の人数は、最大の会員数の30%は減少しています。春日井ロータリーも最大の会員数に比較しますと、40%減少しています。日本ロータリーは最大13万人いましたが現在では8万8千人です。33%減少しています。春日井商工会議所の会員も、最大値から30%近く減少しています。かなりの利害関係の無い組織は30%近く、減少しているように思います。

2番目に、夜間例会を多くしました。例会に参加しやすいように致しました。このおかげで、夜間例会には参加される会員さんがいます。その反対に、夜間例会にはどうしても参加できない方もいらっしゃいました。この夜間例会は、効果が分かれてしまいました。しかし私の見たところでは、親睦としての夜間例会はあるようです。

3番目には、私としては出席率のことを言わないようにしました。今まで、出席率の悪い会員であった私が言える立場でないことは分かっていますから、とても言える立場ではありません。でも、出席率は少しは上がったように思います。

出席奨励月間

例	5月31日(金)	6月7日(金)	6月14日(金)	6月21日(金)
会	IDM 18時～	理事役員会 11:30	祝福	IDM 18時～
予	ホテルプラザ勝川	卓話 志水ひろみ君	卓話 小島 啓治君	ホテルプラザ勝川
定	祝福		卓話 杉山 孝明君	

ホームページ : <http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail : ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

4 番目として、例会を外であることを増やしました。外で例会をすると出席率は下がりました。一色ロータリーとの合同例会も行ないました。1ヶ月近く、プラザ勝川での例会が無いときもありました。

5 番目に週報の記載内容を多くしました。写真を多く掲載しました。内容も海外のことを多く記載するようにしました。

この7月から入会をされる予定者が3名いらっしゃいます。まだ、私の任期は1ヶ月半あります。ロータリーの会員希望者を紹介していただければすぐに飛んでいきます。

幹事報告 幹事 志水ひろみ君

第11回理事役員会報告

日時 2013年5月17日(金)

審議事項

第1号議案：開始貸借対照表及び4月収支表の件承認

第2号議案：春日井市制70周年記念第37回春日井市民納涼まつり協賛金承認

第3号議案：R-列-の森

立て標識追加設置の件承認

報告事項

1:春日井市社会福祉協議会 平成25年第3回評議員会への出席

出席者 名畑 豊会長

日時 平成25年5月31日(水)14:00から

場所 春日井市総合福祉センター

例会変更のお知らせ

羽 島	6月4日(火)6月1日(土) 18:30
RC	夜間例会の為 西松亭

出席報告 委員長 和田 了司君

会員 53名	欠席 18名	出席率 81.4%
先々週の修正出席	欠席 2名	出席率 96.2%

ニコボックス報告 委員長 大畑 一久君

久しぶりに出席します。山口 由起 長い間休み 皆様にご迷惑をかけました。先日の次年度理事役員会、クラブ協議会ありがとうございました。加藤久仁明君 お耳を汚します。伊藤 正之君 チョット 良い事がありました。林 憲正君 卓話を聞かせて頂く喜びで。峠 テルコ君 伊藤さんの卓話楽しみにしています。

屋嘉比良夫君 27日のテレビ 赤丸スクープ甲子園で我社の90才の春日井高校販売員が紹介される予定です。社本 太郎君

誕生祝をいただいて。伊藤会員の卓話楽しみにしています。貴田 永克君 緑のカーテン、種を植えて節電にご協力をお願いいたします。高橋 理江君 祝福を頂き有難うございました。森田 誠君 久しぶりに出席出来る喜びで。小川 長君 5/18, 19 春日井植物園にて第50回バラ展を開催します。ぜひご覧ください。

北 健司君

卓話を聞かせていただきます。

足立 治夫君	太田 弘道君	加藤 茂君
河村 哲也君	加藤 宗生君	近藤 太門君
清水 勲君	杉山 孝明君	宅間 秀順君
中島 宗幸君	名畑 豊君	長谷川英輝君
蓮野 美廣君	古屋 義夫君	松尾 隆徳君
山田 治君	和田 了司君	大畑 一久君

卓話 伊藤 正之君

くの一の術

私は1999年~2000年の会長を仰せつかった者です。当時のウィークリーをさかのぼって拝見しますと直前会長は加藤茂君で私の次の会長は貴田永克君でありました。私の時の会員は83、4名、貴田君の時はピークで87名でありました。私の時には錦三のクラブでも例会をしました。お寺でもいたしました。例会場は商工会議所の一階でありまして、次期には勝川プラザへ例会会場を移す相談を次期会長の貴田さんと打合せていました。その時、費用がかさむので会員数の増加が必要でしたので、運営にはいろいろの趣向をこらし、皆様にはご迷惑をかけることが多かったと思います。

ウィークリーを続いて見ますと会長スピーチには忍者の話も出て来ました。なお、当時、親睦委員長でありました屋嘉比エレクトの提案を入れ2泊3日の北海道家族旅行を実現しましたし、年末には老人ホームで2000年直前のカウントダウンパーティーを施設の慰問にて行いました。又、3月にはアメリカのクラブにならって、秘書の日例会も行いました。又、女性会員3名の実現は東尾張分区では一番乗りでした。古いウィークリーの私の会長挨拶の中から忍者の話をいたしまし

よう。忍者は上忍と下忍、中には中忍もある場合があります。下忍は黒い忍者服で上忍は普通の身なりをしています。ただし忍術は武士の裏芸であり、武道と一体のものであります。一例をあげれば、くの一の術について話しますと、もとよりくの一とは女という字を一画ずつばらして読んだ発音であります。なお、上忍の心得は決して聡明には見え、ひそかに術をほどこすものであります。徳川家康のくの一の術が有名であります。淀君のところへ行っては淀君の血すじ(織田家)の貴高さ

をたたえ、ねねのところへ行っては若き日の苦勞をたたえ兩者あい反するようにし向けました。そして天下分け目の関ヶ原は豊臣温故の古い勢力と新しい勢力の激突となるようにし向け、なおかつ、謀略を用いて西軍の中間的な勢力に、戦場の裏切りを進めました。又、なお、徳川方本体は秀忠にあずけ関ヶ原あたりを目ざさせましたが途中真田の城で手間どり、遅れて関ヶ原に到着し、父家康に叱られましたが、遅れたことが叱られただけで徳川本体を無傷で残したことは將軍職を譲ることによって賞としました。つきましては古典的忍者は源義経であり、鞍馬山寺で孫子、呉子等の兵法を学び素晴らしい戦術で平家を滅ぼしましたが、かえって北条氏のおそれるところとなり、身を隠して平泉に逃れ、奥州藤原氏の保護を求めました。義経記によれば鎌倉軍が藤原氏を打倒しようと陸路奥州にせまった時は義経率いる軍勢は陸をふせぎ、一方、藤原一族が海より、鎌倉を攻撃すれば鎌倉は一瞬のうちに滅びると提言しましたが、藤原秀衡亡き後でもあり、その戦略は実現出来ず、かえって義経らをおそい、やがて藤原氏は鎌倉にて全滅させられました。しかし海より鎌倉を滅ぼす戦術は数百年後、源氏新田義貞により実現されたのは有名な話であります。忍術の大もとは「孫子」であると云われているその中で戦わずして勝つのが上の上で戦って勝敗を決するものは下の下と云っています。つまるところ、これが忍術の奥義と思われれます。なお「孫子」の最後の編は、用間編であり、そこには間者(スパイ)の使い方の分類を行っている。更に興味のある方はそちらをご一読下さい。ありがとうございました。



会長 挨拶



卓話 伊藤正之君

